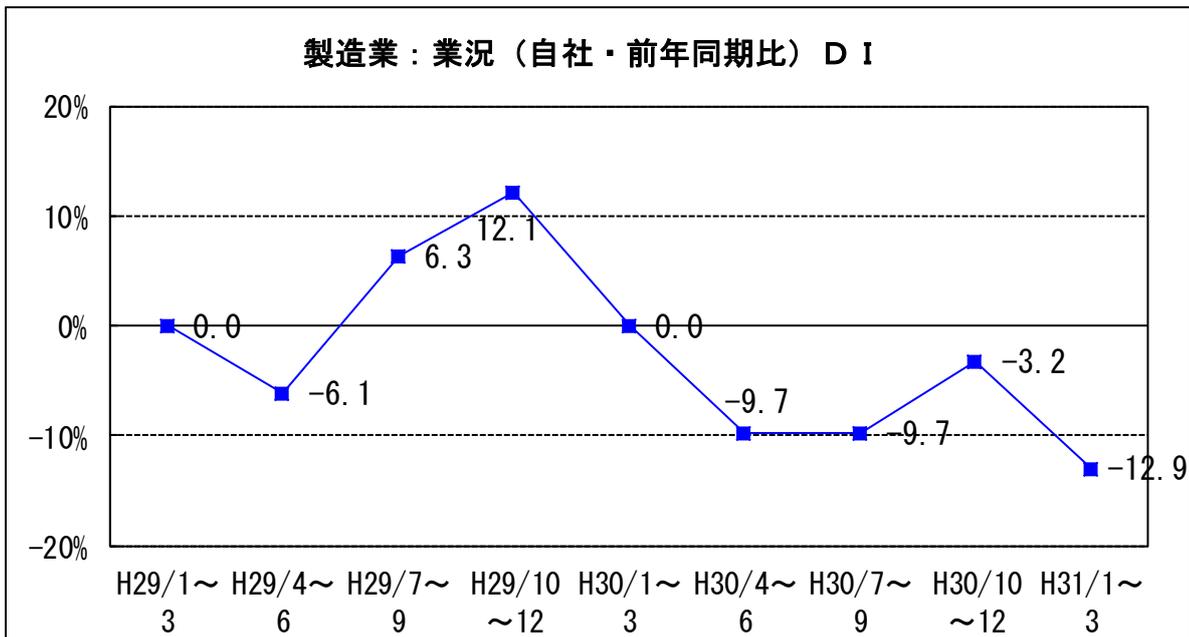


2. 製造業の動向

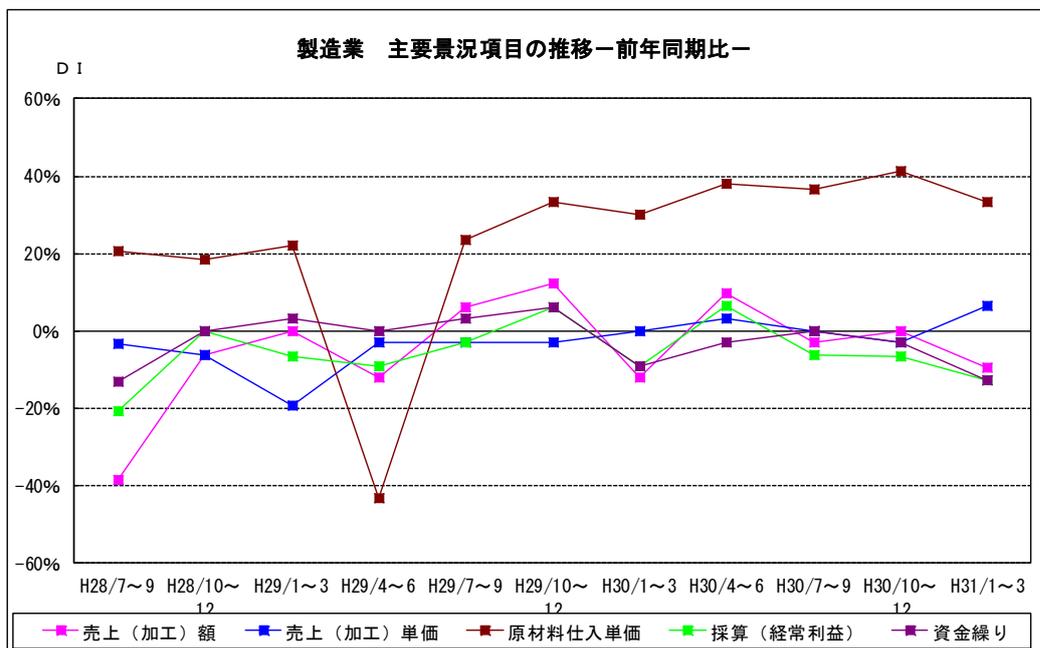
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲12.9。前期比下降傾向。来期見通しは▲3.2と改善の見込み。



製造業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

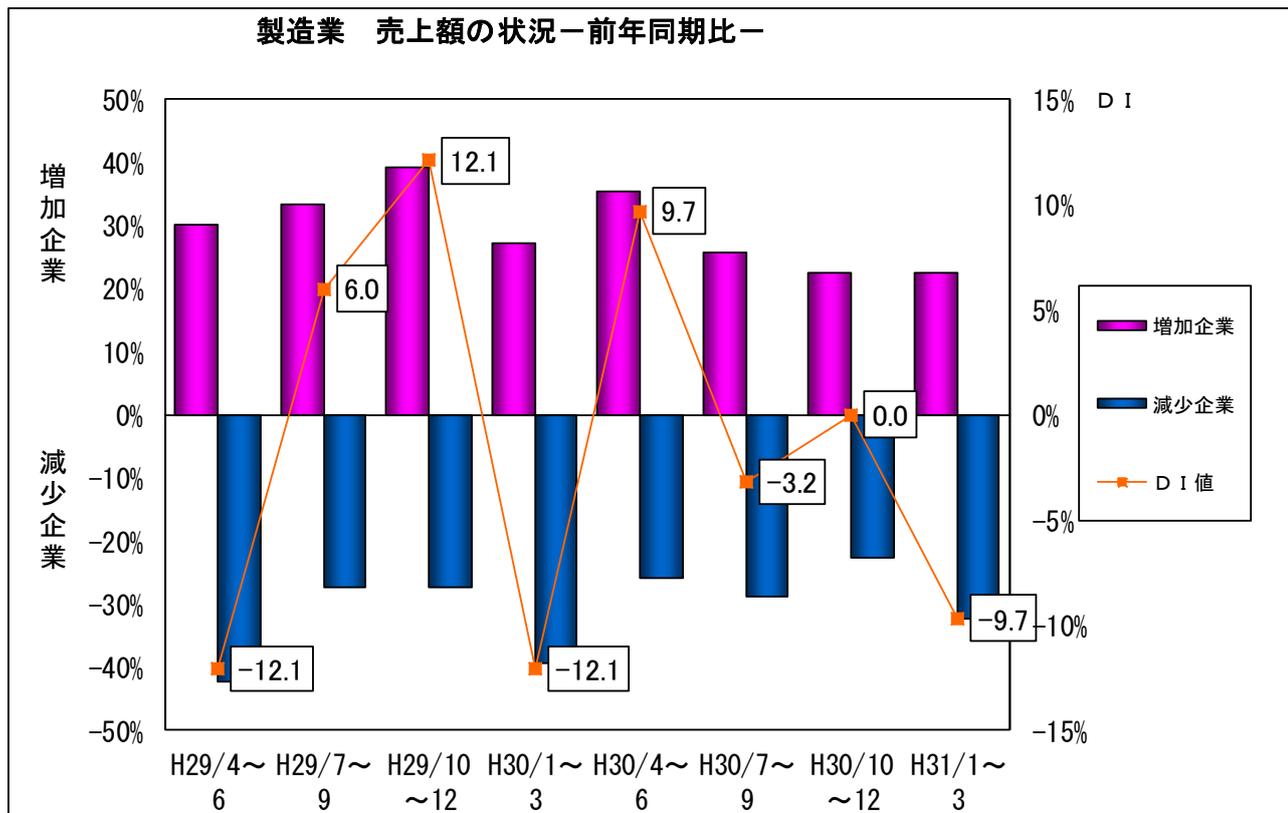
	前々期 (30年7月~9月)	前期(A) (30年10月~12月)	今期(B) (31年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期見通し
売上(加工)額	▲3.2	0.0	▲9.7	▲9.7	▲6.5
売上(加工)単価	0.0	▲3.2	6.5	9.7	3.3
原材料仕入単価	36.7	41.1	33.4	▲7.7	20.0
採算(経常利益)	▲6.5	▲6.7	▲12.9	▲6.2	▲6.5
資金繰り	0.0	▲3.2	▲12.9	▲9.7	▲9.7



(2) 主要項目の概況

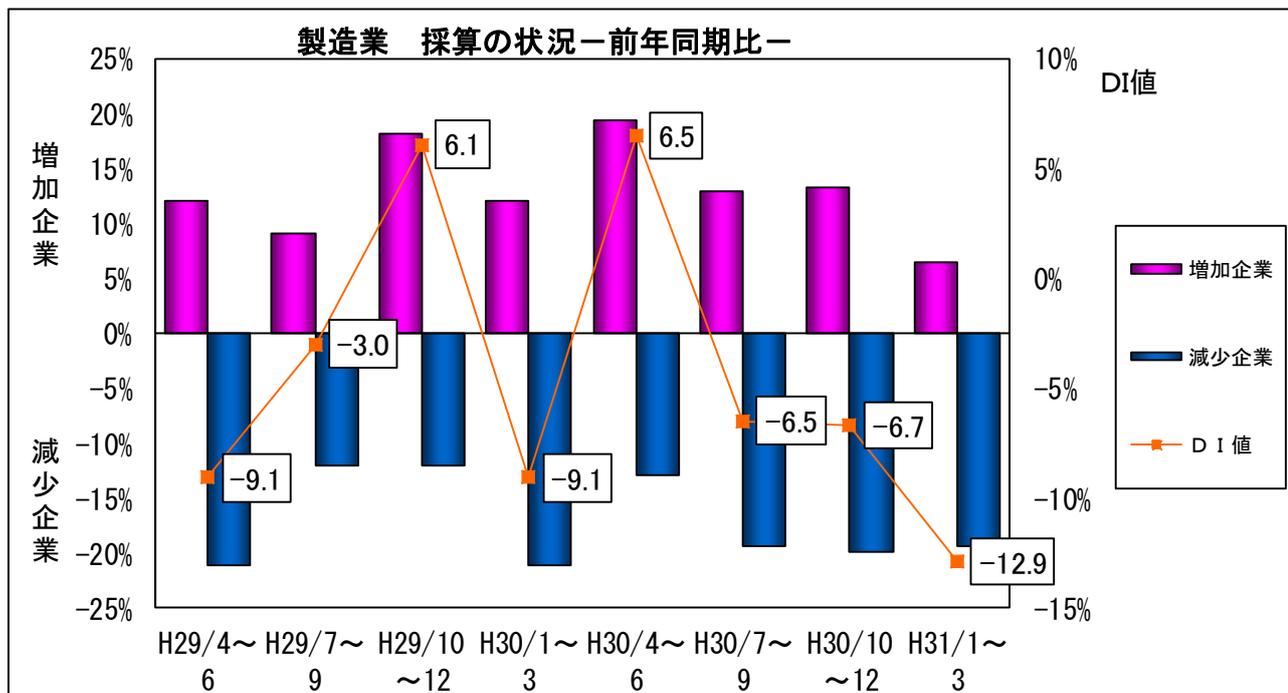
①売上(加工)額 (前年同期比)

今期の売上(加工)額D I値は▲9.7。前期0.0から9.7ポイント下降した。
 来期見通しは、▲6.5でほぼ横ばいの見込み。



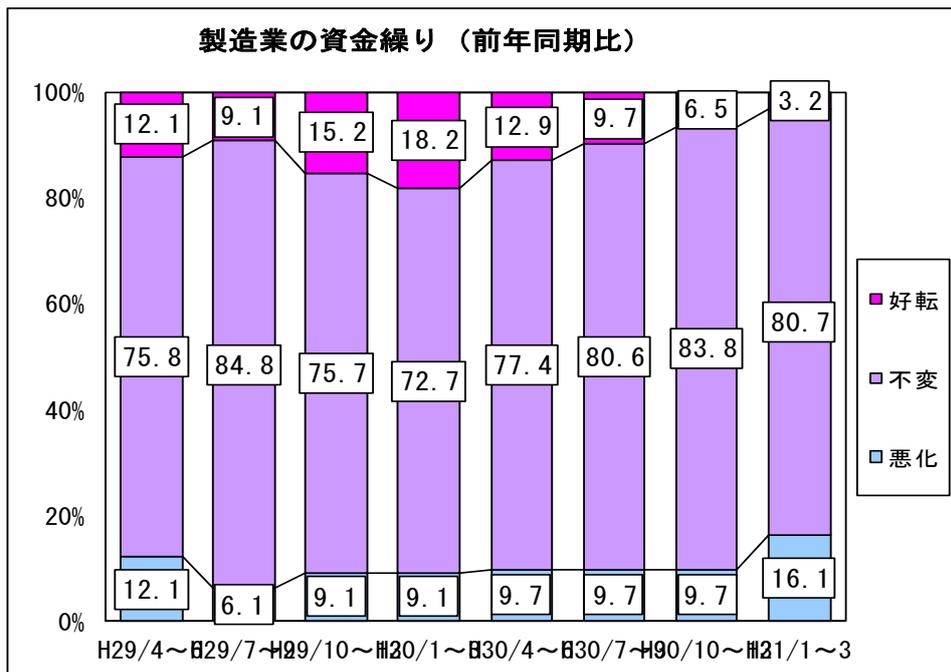
②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)D I値は▲12.9。前期▲6.7と下降傾向。
 来期見通しは▲6.5とやや回復する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I値は▲12.9。前期の▲3.2とやや下降した。
来期見通しは▲9.7とやや改善する見込み。

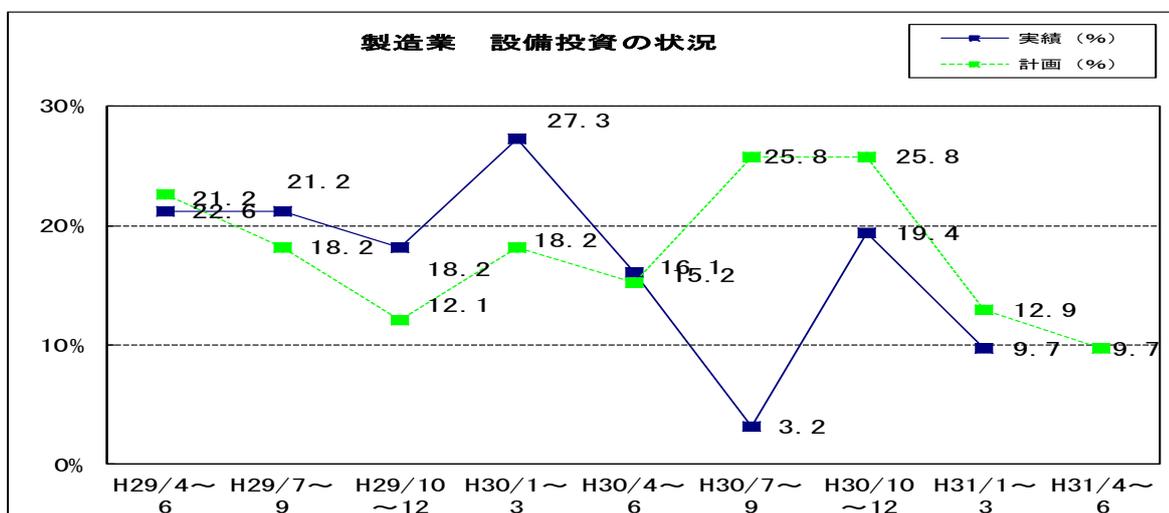


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	6	0	0	5	1	0	0	0	0	25
（%）	19.4	0.0	0.0	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	80.6
今期実施（実数）	3	0	0	2	1	0	0	0	0	28
（%）	9.7	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	90.3
来期計画（実数）	3	1	0	3	0	0	1	0	0	28
（%）	9.7	33.3	0.0	100	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	90.3

今期設備投資を実施した企業は3社（9.7%）。前期（平成30年7～9月期）の実施企業6社（19.4%）から下降。来期は3社（9.7%）が、新規設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 21.4%→今期 37.0%)
- ・ 「生産設備の不足・老朽化」 (前期 35.7%→今期 33.3%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 22.2%→今期 29.6%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 21.4%→今期 25.9%)
- ・ 「製品（加工）単価の低下、上昇難」 (前期 17.9%→今期 22.2%)
- ・ 「製品ニーズの変化」 (前期 39.3%→今期 14.8%)
- ・ 「原材料価格の上昇」 (前期 25.0%→今期 11.1%)
- ・ 「原材料価格・人件費以外の経費の増加」 (前期 17.9%→今期 3.7%)

となっている。

